

学校だより



かきた

<学校教育目標>

「**自分のよさ(知性・感性)を発揮し、心豊かにたくましく生きる子ども**」を育成する

かしこく きよく たくましく

笑顔あふれる『かすみ北』＝ウェルビーイング

校長 大 澤 崇

窓辺に差し込む日差しの温かさに春の訪れを感じるようになりました。校庭の木々の芽も少しずつ膨らみ始めています。この1年間、保護者の皆様には本校の教育活動に多大なるご理解ご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

先週、6年生を送る会が行われました。どの学年も6年生への感謝の気持ちをこめた出し物をしました。また、6年生も「さすが北小の最高学年！」という姿を見せてくれました。いよいよ3月。別れの時が刻一刻と近づいています。保護者の皆様にもご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。

さて少し前になりますが、昨年末に次期学習指導要領の改訂に向け諮問が中央教育審議会に提出されました。この中には「多様性の包摂」「正解主義や同調圧力への偏りからの脱却」「共生社会を実現する」など、今の学校教育の抱える課題が示されていました。この課題は、第4期教育振興基本計画で示されたウェルビーイングの向上を踏まえたものであると推察します。ウェルビーイングとは、身体的・精神的・社会的によい状態にあることをいい、将来にわたる持続的な幸福を含む概念です。つまり、一人一人が幸せや生きがいを感じることです。このウェルビーイングはまさしく、今年度の目指す学校像に掲げた「子供たちの笑顔あふれる『かすみ北』」と目指すものが同じであると思いました。

学校には様々な個性をもった児童がいます。このような多様な集団の中で様々な価値観や考え方に触れること、そのような仲間と協働して活動することが、学校の果たす大きな役割と考えます。これからも、自分や他者のよさを認め、一人一人が自分のよさを発揮し、互いに高め合いながら、笑顔あふれる学校生活を送ることができるよう、そして『かすみ北』地域全体のウェルビーイングの向上を目指し、保護者の皆様、地域の皆様と心を合わせて教育活動に取り組んでまいります。

来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

<笑顔あふれる…> ぴよんた・チャーハンとのお別れ
今年度で終了するウサギの飼育。飼育委員会の児童が中心となり、クラスごとにお別れの時間を設けています。「かわいい～」と言いながらウサギを撫でている子供たちは笑顔であふれています。これからも生き物を大切にする気持ちをもち続けてほしいです。

